

## 2. アンケート調査概要および調査票

### 2.1 アンケート調査概要

本調査研究において実施したアンケート調査の概要を以下に示す。

表 2 アンケート調査概要

区分	調査内容	調査対象	実査方法	回収サンプル数
①企業等アンケート	企業等の従業員教育に関する教育ニーズ分析	企業等の人事担当者（goo リサーチビジネスモニターのうち、担当業務が「人事」である者）	goo リサーチを活用。	600 件
②受講者アンケート	個人的な学習に関する学習ニーズ分析	企業従業員、主婦、フリーター等の社会人（goo リサーチ消費者モニター）		942 件
③大学等アンケート（委託事業の範囲内）	大学の社会人向け教育サービスニーズ分析	平成 19 年度「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」（委託事業）に選定された全 126 事業	goo リサーチ・ASP を活用。調査対象者へ依頼文をメールし、ASP サイトへ誘導する。	123 件 （回収率：97.6%）
④大学等アンケート（委託事業の範囲外）		文部科学省平成 18 年度「大学の教育内容等の改革状況について」アンケート調査において、学生以外の者を対象とした教育課程を設けていると回答した 221 大学	goo リサーチ・ASP を活用。調査対象者へ依頼文をメールし、ASP サイトへ誘導する。	177 件 （回収率：80.1%）

## 2.2 アンケート調査票

### 2.2.1 区分①企業等アンケート

あなたの会社における従業員教育の考え方についてお聞きします。

※ 会社としての正式な回答ではなく、人事担当者としての個人的なお考えを回答いただければ結構です。

#### 問1 希望する教育プログラム分野

従業員教育の一環として、従業員にどのような内容を教育したいとお考えですか？実際に従業員教育を実施している、実施していないに関わらず、希望する教育分野を下表※から選択してください。

※ 下表は、全国の大学が社会人向けに提供している教育プログラムを基に、本アンケートのために作成したものです。カテゴリの階層構造や内容例はあくまで1つの例としてお考え下さい。

最大3つまでお答えください。

※ 2つ目、3つ目は任意。

大カテゴリ (8分類)	中カテゴリ (26分類)	内容例	希望する 教育分野
看護・医療・歯学	看護学	患者の評価、治療・処置の判断、助産、コミュニケーションスキルなど	<input type="checkbox"/>
	介護学	福祉の現状と今後、介護者の心理、リハビリ、予防・ケア、関連法制度など	<input type="checkbox"/>
	臨床心理学	心身の理解、カウンセリング、心理・精神療法、患者の家族ケアなど	<input type="checkbox"/>
	歯学	接遇・マナー、歯科衛生、歯科技工など	<input type="checkbox"/>
	獣医学	生理・解剖・薬理学、家畜疾病予防・管理学、臨床獣医学、生産獣医療など	<input type="checkbox"/>
	その他	栄養管理、生活習慣指導、音楽療法、救急救命など	<input type="checkbox"/>
薬学	薬学	病態、調剤、薬物治療モニタリング、薬歴管理など	<input type="checkbox"/>
	生命科学	生物化学、遺伝子工学、免疫学、環境科学、ゲノム科学など	<input type="checkbox"/>
教育学・保育学	教育学	授業の魅力づくり、子どもの理解、発達障害の理解・支援、カウンセリングなど	<input type="checkbox"/>
	保育学	子どもの発達、疾病の知識と対応策、生活習慣指導、保護者への働きかけなど	<input type="checkbox"/>
語学	語学	外国語、異文化の理解、多文化の共生、児童英語教育、日本語教育など	<input type="checkbox"/>
経済学・ビジネス	MOT（技術経営）	マーケティング、コストマネジメント、知財・知識マネジメント、経営戦略など	<input type="checkbox"/>
	起業	マーケティング、事業計画作成、起業事例、ビジネスマナー、起業動機の確立など	<input type="checkbox"/>
	キャリア教育	コミュニケーションスキル、自己分析、キャリアデザイン、文書作成ソフト操作、ビジネス教養など	<input type="checkbox"/>
	地域・地方ビジネス	地域ブランド戦略、地域中小企業経営者のための人事・生産・ITマネジメントなど	<input type="checkbox"/>

	国際ビジネス	国際私法・民事手続法・取引法の理解、ビジネス英語・ドラフティングなど	<input type="checkbox"/>
	その他	服飾技能など	<input type="checkbox"/>
社会学	多文化コミュニケーション	多文化社会における文化・言語・宗教、ボランティア・NPO、企業におけるダイバーシティマネジメントなど	<input type="checkbox"/>
	観光	地域文化・歴史、ホスピタリティ、観光案内の実践、観光ビジネス、外国語など	<input type="checkbox"/>
	地域活性化	観光・産業活性化、地域資源の発見と情報発信、地域の起業家・CIO 育成など	<input type="checkbox"/>
	環境・自然	森林・河川環境・生態学、自然保護・再生施策、地震・洪水対策、CSR・SRI など	<input type="checkbox"/>
	文化・歴史遺産	文化財保護と景観保全、地域文化の振興と継承、文化情報の収集・管理など	<input type="checkbox"/>
農学	農学	環境保全型農業技術、消費者ニーズに対応した生産技術、家畜学など	<input type="checkbox"/>
理工学・研究開発	IT	パソコン・文書作成ソフト操作、グラフィックス・デザイン、CAD 操作、DB 構築、プログラミングなど	<input type="checkbox"/>
	建設・建築	CAD 操作、コンクリート健全度診断、ICT 利活用など	<input type="checkbox"/>
	工学	材料力学、構造解析、デジタル回路設計、組込みシステム開発、経営工学など	<input type="checkbox"/>

## 問2 知識・技能の重要度と獲得困難度

ここからは、問1で選択した全ての教育分野について、それぞれお聞きします。

### 問2-1

問1で選択した教育分野のそれぞれについて、以下に15個ずつ教育テーマを示しました。これらの中から、あなたが従業員に教育したいと考える5つ以上のテーマについて、教育を希望する内容（知識または技能、あるいは両方）をお選びください。

※ 5つ以上のテーマの中から、知識、技能、或いは両方を選択してください。

教育分野		教育テーマ	教育を希望する内容	
大カテゴリ	中カテゴリ		知識	技能
●●●●	●●●●	テーマ1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		テーマ2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		...		
		テーマ15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問1で選択した教育分野が●●●の部分に表示され、該当するテーマ（1カテゴリにつき15項目、前述1参照）が表示されます。>

### 問2-2

問1で選択した教育分野のそれぞれについて、以下に15個ずつ教育テーマを示しました。これら各教育テーマに関わる知識・技能は、御社の日常業務において、どの程度重要だと思われますか。

- ※ 全てのテーマについてお答えください。
- ※ ただし、問 2-1 で選択したテーマについては、「教育内容」欄に表示されている、あなたが希望した教育内容（知識または技能、あるいは両方）に対してお答えください。
- ※ また、問 2-1 で未選択だったテーマについては、「教育内容」欄に何も表示されていませんが、知識と技能の両方の教育内容に対してお答えください。

教育分野		教育テーマ	教育内容	重要 ← → 重要でない				
大カテゴリ	中カテゴリ			5	4	3	2	1
●●●●	●●●●	テーマ1	▲▲	5	4	3	2	1
		テーマ2	▲▲	5	4	3	2	1
		...						
		テーマ15	▲▲	5	4	3	2	1

＜選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問 1 で選択した教育分野が●●の部分に表示され、該当するテーマ（1 カテゴリにつき 15 項目、前述 1.参照）が表示されます。また問 2-1 で選択した教育内容（知識または技能、あるいは両方）が▲▲の部分に表示されます。＞

### 問 2-3

問 1 で選択した教育分野のそれぞれについて、以下に 15 個ずつ教育テーマを示しました。各教育テーマに関わる知識・技能を身につける際の困難さは、どの程度だと思いますか。

- ※ 全てのテーマについてお答えください。
- ※ ただし、問 2-1 で選択したテーマについては、「教育内容」欄に表示されている、あなたが希望した教育内容（知識または技能、あるいは両方）に対してお答えください。
- ※ また、問 2-1 で未選択だったテーマについては、「教育内容」欄に何も表示されていませんが、知識と技能の両方の教育内容に対してお答えください。

教育分野		教育テーマ	教育内容	困難 ← → 困難でない				
大カテゴリ	中カテゴリ			5	4	3	2	1
●●●●	●●●●	テーマ1	▲▲	5	4	3	2	1
		テーマ2	▲▲	5	4	3	2	1
		...						
		テーマ15	▲▲	5	4	3	2	1

＜選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問 1 で選択した教育分野が●●の部分に表示され、該当するテーマ（1 カテゴリにつき 15 項目、前述 1.参照）が表示されます。また問 2-1 で選択した教育内容（知識または技能、あるいは両方）が▲▲の部分に表示されます。＞

### 問3 従業員教育に関する企業負担費用

御社における従業員教育に関わる費用として、御社が負担できる金額は年間いくら程ですか。従業員1人あたりの年間平均額を概算でお答えください。

\_\_\_\_\_円

### 問4 従業員教育の場

従業員教育の場として、どのような場が妥当だと思われますか。あてはまるものを全てお答えください。

- ・ 自宅
- ・ 企業内
- ・ 駅ビル、ショッピングセンターなどの商業施設
- ・ 役所・役場、公民館、図書館、NPOなどの公的施設
- ・ ハローワーク、ジョブカフェなどの公共職業紹介関連施設
- ・ 職業訓練所などの公共教育訓練施設
- ・ 大学や大学院などで社会人を対象とした科目・コースなど
- ・ 専門学校や高等学校などで社会人を対象とした科目・コースなど
- ・ 民間の講座や教室
- ・ 民間の通信教育
- ・ パソコンやインターネット
- ・ その他 ( )

### 問5 大学への期待

#### 問5-1

従業員教育の一環として、大学等が社会人向けに実施する講座などの教育プログラムを活用する場合に、期待することは何ですか。あてはまるものを全てお答えください。

- ・ 体系的教育の充実
- ・ より理論的な教育の充実
- ・ 知識や技能だけでなく、方法論や考え方に関する教育プログラムの充実
- ・ 理論と実践のバランスのとれた教育プログラムや講師陣の検討
- ・ 実践的な教育プログラムの充実（ケーススタディーやロールプレイングなど）
- ・ 分野横断的な教育の充実
- ・ 知財やMBAなどのビジネスに直結する高度専門的分野の教育の充実
- ・ 実務の最先端の人の講義
- ・ 職業人出身の講師、メンターの充実
- ・ 企業との連携と企業ニーズの把握の充実
- ・ 自己分析などのカウンセリングの充実

- ・ 社会人向けの時間帯を工夫するなど受講生の立場に立った運営
- ・ その他
- ・ 特にない ( )

## 問5-2

従業員教育の一環として、大学等との連携についてお聞きします。下記のうち該当するものを、＜実績＞と＜今後の希望＞のそれぞれから選択してください。

### ＜実績＞

- ・ 大学等に従業員に対する再教育を依頼した
- ・ 大学等に従業員教育のための教育プログラムの開設を要望した
- ・ 大学等に御社が有するスキル情報等を提供した
- ・ 大学等に御社が有する教育プログラムを提供した（講師派遣を含む）
- ・ 大学等からインターンシップ等により受講者を受け入れた
- ・ その他 ( )
- ・ 特にない

### ＜今後の希望＞

- ・ 大学等に従業員に対する再教育を依頼する
- ・ 大学等に従業員教育のための教育プログラムの開設を要望する
- ・ 大学等に御社が有するスキル情報等を提供する
- ・ 大学等に御社が有する教育プログラムを提供する（講師派遣を含む）
- ・ 大学等からインターンシップ等により受講者を受け入れる
- ・ その他 ( )
- ・ 特にない

## 2.2.2 区分②受講者（個人）アンケート

### 問1 年齢と仕事

#### 問1-1

あなたのご年齢を教えてください。

- ・ 20歳未満
- ・ 20歳以上 25歳未満
- ・ 25歳以上 30歳未満
- ・ 30歳以上 35歳未満
- ・ 35歳以上 40歳未満
- ・ 40歳以上 45歳未満
- ・ 45歳以上 50歳未満
- ・ 50歳以上 55歳未満

- ・ 55 歳以上 60 歳未満
- ・ 60 歳以上

### 問 1 - 2

あなたの現在の仕事を教えてください。

- ・ 正規・雇用者（管理職、専門技術職、事務職、労務職等）
- ・ 非正規・雇用者（パート従業者、派遣登録者等）
- ・ 自営業主
- ・ 家族従業者
- ・ フリーター
- ・ 学生
- ・ 学校を卒業後、これまで一度も仕事に就いたことがない
- ・ 子育て等により職業を中断し、現在は無職、家事手伝い
- ・ 上記以外で無職、家事手伝い
- ・ その他（ ）

以下では、日々の仕事や生活のなかで、個人が自ら行う学習（以下、個人的な学習※とよびます）についてお聞きします。

※ ここでいう個人的な学習とは、仕事や職業に関する能力を自発的に向上させるための学習です。仕事や職業に関係のない趣味、娯楽、スポーツは含まれません。同様に、勤務先の指示により、受講する研修は含まれません。

### 問 2 個人的な学習の経験および意向

これまで個人的な学習を行ったことがありますか。

- ・ 経験があり、今後も続けたい →問 3 へ
- ・ 経験はあるが、今後、続けたいとは思わない →問 5 へ
- ・ 経験はないが、今後、してみたい →問 3 へ
- ・ 経験はなく、今後、してみたいとは思わない →問 5 へ

### 問 3 個人的な学習の目的

問 2 で個人的な学習を今後も続けたい、或いは今後、してみたいとお答えの方にお聞きします。個人的な学習の目的は何ですか。あてはまるものを全てお答えください。

- ・ 教養を高めるため
- ・ 高度な専門的知識を身につけるため
- ・ 他の人との親睦を深めたり、友人を得るため
- ・ 家庭・日常生活を充実させるため
- ・ 地域や社会をよりよくするため
- ・ 資格を取得するため

- ・ 昇進や昇格のため
- ・ 現在の仕事に役立てるため
- ・ 将来の就職や転職に役立てるため
- ・ 将来の独立や起業のため
- ・ 社会の進歩に遅れないよう、世の中のことを知るため
- ・ 自由時間を有効に活用するため
- ・ 老後の人生を有意義にするため
- ・ 特に理由はない
- ・ その他 ( )

#### 問4 個人的な学習の場

個人的な学習を行なう場合、どのような場所で学習したいですか。あてはまるものを全てお答えください。

- ・ 自宅
- ・ 勤務先
- ・ 駅ビル、ショッピングセンターなどの商業施設
- ・ 役所・役場、公民館、図書館、NPOなどの公的施設
- ・ ハローワーク、ジョブカフェなどの公共職業紹介関連施設
- ・ 職業訓練所などの公共教育訓練施設
- ・ 大学や大学院などで社会人を対象とした科目・コースなど
- ・ 専門学校や高等学校などで社会人を対象とした科目・コースなど
- ・ 民間の講座や教室
- ・ 民間の通信教育
- ・ パソコンやインターネット
- ・ その他 ( )

→問6へ

#### 問5 個人的な学習の障害

問2で個人的な学習をしたいとは思わないとお答えの方にお聞きします。あなたが、個人的な学習を今後は続けたいと思わない、または、してみたいと思わない理由(障害)は何ですか。あてはまるものを全てお答えください。

- ・ 仕事が忙しくて時間がない →問8へ
- ・ 家事が忙しくて時間がない →問8へ
- ・ 子どもや親などの世話をしてくれる人がいない →問8へ
- ・ 費用がかかる →問8へ
- ・ 必要な情報(内容・時間・場所・費用)がなかなか入手できない →問8へ
- ・ 一緒に学習や活動をする仲間がない →問8へ
- ・ 身近なところに施設や場所がない →問8へ



- ・ 講座や教室などが、自分の希望や実施時期・時間に合わない →問 8 へ
- ・ 家族や職場など周囲の理解が得られない →問 8 へ
- ・ 学習の結果・成果が勤務先に評価されない →問 8 へ
- ・ 学習の結果・成果が社会的に評価されない →問 8 へ
- ・ きっかけがつかめない →問 8 へ
- ・ そういうことは好きではなく、めんどうである →問 8 へ
- ・ どのような内容を学習してよいかわからない →問 8 へ
- ・ 特に必要はない →問 10 へ
- ・ 特に理由はない →問 10 へ
- ・ その他 ( ) →問 8 へ

## 問 6 希望する学習プログラム分野

あなたは、個人的な学習として、どのような内容を学習したいとお考えですか。学習した経験の有無に関わらず、希望する学習分野を下表※から選択してください。

※ 下表は、全国の大学が社会人向けに提供している教育プログラムを基に、本アンケートのために作成したものです。カテゴリの階層構造や内容例はあくまで 1 つの例としてお考え下さい。

最大 3 つまでお答えください。

※ 2 つ目、3 つ目は任意。

大カテゴリ (8 分類)	中カテゴリ (26 分類)	内容例	希望する学習 分野
看護・医療・歯学	看護学	患者の評価、治療・処置の判断、助産、コミュニケーションスキルなど	<input type="checkbox"/>
	介護学	福祉の現状と今後、介護者の心理、リハビリ、予防・ケア、関連法制度など	<input type="checkbox"/>
	臨床心理学	心身の理解、カウンセリング、心理・精神療法、患者の家族ケアなど	<input type="checkbox"/>
	歯学	接遇・マナー、歯科衛生、歯科技工など	<input type="checkbox"/>
	獣医学	生理・解剖・薬理学、家畜疾病予防・管理学、臨床獣医学、生産獣医療など	<input type="checkbox"/>
	その他	栄養管理、生活習慣指導、音楽療法、救急救命など	<input type="checkbox"/>
薬学	薬学	病態、調剤、薬物治療モニタリング、薬暦管理など	<input type="checkbox"/>
	生命科学	生物化学、遺伝子工学、免疫学、環境科学、ゲノム科学など	<input type="checkbox"/>
教育学・保育学	教育学	授業の魅力づくり、子どもの理解、発達障害の理解・支援、カウンセリングなど	<input type="checkbox"/>
	保育学	子どもの発達、疾病の知識と対応策、生活習慣指導、保護者への働きかけなど	<input type="checkbox"/>
語学	語学	外国語、異文化の理解、多文化の共生、児童英語教育、日本語教育など	<input type="checkbox"/>
経済学・ビジネス	MOT (技術経営)	マーケティング、コストマネジメント、知財・知識マネジメント、経営戦略など	<input type="checkbox"/>
	起業	マーケティング、事業計画作成、起業事例、ビジネスマナー、起業動機の確立など	<input type="checkbox"/>

	キャリア教育	コミュニケーションスキル、自己分析、キャリアデザイン、文書作成ソフト操作、ビジネス教養など	<input type="checkbox"/>
	地域・地方ビジネス	地域ブランド戦略、地域中小企業経営者のための人事・生産・ITマネジメントなど	<input type="checkbox"/>
	国際ビジネス	国際私法・民事手続法・取引法の理解、ビジネス英語・ドラフティングなど	<input type="checkbox"/>
	その他	服飾技能など	<input type="checkbox"/>
社会学	多文化コミュニケーション	多文化社会における文化・言語・宗教、ボランティア・NPO、企業におけるダイバーシティマネジメントなど	<input type="checkbox"/>
	観光	地域文化・歴史、ホスピタリティ、観光案内の実践、観光ビジネス、外国語など	<input type="checkbox"/>
	地域活性化	観光・産業活性化、地域資源の発見と情報発信、地域の起業家・CIO育成など	<input type="checkbox"/>
	環境・自然	森林・河川環境・生態学、自然保護・再生施策、地震・洪水対策、CSR・SRIなど	<input type="checkbox"/>
	文化・歴史遺産	文化財保護と景観保全、地域文化の振興と継承、文化情報の収集・管理など	<input type="checkbox"/>
農学	農学	環境保全型農業技術、消費者ニーズに対応した生産技術、家畜学など	<input type="checkbox"/>
理工学・研究開発	IT	パソコン・文書作成ソフト操作、グラフィックス・デザイン、CAD操作、DB構築、プログラミングなど	<input type="checkbox"/>
	建設・建築	CAD操作、コンクリート健全度診断、ICT利活用など	<input type="checkbox"/>
	工学	材料力学、構造解析、デジタル回路設計、組込みシステム開発、経営工学など	<input type="checkbox"/>

## 問7 知識・技能の有無と活用意向

ここからは、問6で選択した全ての学習分野について、それぞれお聞きします。

### 問7-1

問6で選択した学習分野のそれぞれについて、以下に15個ずつ学習テーマを示しました。これらの中から、あなたが学習したいと考える5つ以上のテーマについて、学習を希望する内容（知識または技能、あるいは両方）をお選びください。

※ 5つ以上のテーマの中から、知識、技能、或いは両方を選択してください。

学習分野		学習テーマ	希望する内容	
大カテゴリ	中カテゴリ		知識	技能
●●●●	●●●●	テーマ1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		テーマ2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		...		
		テーマ15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問6で選択した学習分野が●●●の部分に表示され、該当するテーマ（1カテゴリにつき15項目、前述1参照）が表示されます。>

### 問7-2

問6で選択した学習分野のそれぞれについて、以下に15個ずつ学習テーマを示し

ました。あなたは現在、これら各学習テーマに関する知識・技能を身につけていると思いますか。

- ※ 全てのテーマについてお答えください。
- ※ ただし、問 7-1 で選択したテーマについては、「学習内容」欄に表示されている、あなたが希望した学習内容（知識または技能、あるいは両方）に対してお答えください。
- ※ また、問 7-1 で未選択だったテーマについては、「学習内容」欄に何も表示されていませんが、知識と技能の両方の学習内容に対してお答えください。

学習分野		学習テーマ	学習内容	身につけている ← → 身につけていない				
大カテゴリ	中カテゴリ			5	4	3	2	1
●●●●	●●●●	テーマ1	▲▲	5	4	3	2	1
		テーマ2	▲▲	5	4	3	2	1
		...						
		テーマ15	▲▲	5	4	3	2	1

<選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問 6 で選択した学習分野が●●の部分に表示され、該当するテーマ（1 カテゴリにつき 15 項目、前述 1.参照）が表示されます。また問 7-1 で選択した学習内容（知識または技能、あるいは両方）が▲▲の部分に表示されます。>

### 問 7-3

問 6 で選択した学習分野のそれぞれについて、以下に 15 個ずつ学習テーマを示しました。あなたが仮に、これらの各学習テーマに関する知識・技能を身につけているとした場合、その知識・技能を日々の仕事や生活のなかで実際に活用したいと思いますか。

- ※ 全てのテーマについてお答えください。
- ※ ただし、問 7-1 で選択したテーマについては、「学習内容」欄に表示されている、あなたが希望した学習内容（知識または技能、あるいは両方）に対してお答えください。
- ※ また、問 7-1 で未選択だったテーマについては、「学習内容」欄に何も表示されていませんが、知識と技能の両方の学習内容に対してお答えください。

学習分野		学習テーマ	学習内容	活用したい ← → 活用したくない				
大カテゴリ	中カテゴリ			5	4	3	2	1
●●●●	●●●●	テーマ1	▲▲	5	4	3	2	1
		テーマ2	▲▲	5	4	3	2	1
		...						
		テーマ15	▲▲	5	4	3	2	1

<選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問 6 で選択した学習分野が●●の

部分に表示され、該当するテーマ（1 カテゴリにつき 15 項目、前述 1.参照）が表示されます。また問 7-1 で選択した学習内容（知識または技能、あるいは両方）が▲▲の部分に表示されます。>

→問 10へ

**問 8** （障害が取り除かれた場合）希望する学習プログラム分野

仮に、問 5 の個人的な学習の障害が取り除かれた場合に、どのような内容を学習したいと思いますか。希望する学習分野を下表※選択してください。

※ 下表は、全国の大学が社会人向けに提供している教育プログラムを基に、本アンケートのために作成したものです。カテゴリの階層構造や内容例はあくまで 1 つの例としてお考え下さい。

最大 3 つまでお答えください。

※ 2 つ目、3 つ目は任意。

< 選択肢は省略。問 6 と同じ選択肢が表示されます。 >

**問 9** 知識・技能の有無と活用意向

ここからは、問 8 で選択した全ての学習分野について、それぞれお聞きします。

**問 9-1**

問 8 で選択した学習分野のそれぞれについて、以下に 15 個ずつ学習テーマを示しました。これらの中から、仮に問 5 の個人的な学習の障害が取り除かれた場合に、あなたが学習したいと考える 5 つ以上のテーマについて、学習を希望する内容（知識または技能、あるいは両方）をお選びください。

※ 5 つ以上のテーマの中から、知識、技能、或いは両方を選択してください。

学習分野		学習テーマ	希望する内容	
大カテゴリ	中カテゴリ		知識	技能
●●●●	●●●●	テーマ1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		テーマ2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		...		
		テーマ15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

< 選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問 8 で選択した学習分野が●●●の部分に表示され、該当するテーマ（1 カテゴリにつき 15 項目、前述 1.参照）が表示されます。 >

### 問9-2

問8で選択した学習分野のそれぞれについて、以下に15個ずつ学習テーマを示しました。あなたは現在、これら各学習テーマに関する知識・技能を身につけていると思いますか。

- ※ 全てのテーマについてお答えください。
- ※ ただし、問9-1で選択したテーマについては、「学習内容」欄に表示されている、あなたが希望した学習内容（知識または技能、あるいは両方）に対してお答えください。
- ※ また、問9-1で未選択だったテーマについては、「学習内容」欄に何も表示されていませんが、知識と技能の両方の学習内容に対してお答えください。

学習分野		学習テーマ	学習内容	身につけている ← → 身につけていない				
大カテゴリ	中カテゴリ			5	4	3	2	1
●●●●	●●●●	テーマ1	▲▲	5	4	3	2	1
		テーマ2	▲▲	5	4	3	2	1
		...						
		テーマ15	▲▲	5	4	3	2	1

<選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問8で選択した学習分野が●●●●●●の部分に表示され、該当するテーマ（1カテゴリにつき15項目、前述1.参照）が表示されます。また問9-1で選択した学習内容（知識または技能、あるいは両方）が▲▲の部分に表示されます。>

### 問9-3

問8で選択した学習分野のそれぞれについて、以下に15個ずつ学習テーマを示しました。あなたが仮に、これらの各学習テーマに関する知識・技能を身につけているとした場合、その知識・技能を日々の仕事や生活のなかで実際に活用したいと思いますか。

- ※ 全てのテーマについてお答えください。
- ※ ただし、問9-1で選択したテーマについては、「学習内容」欄に表示されている、あなたが希望した学習内容（知識または技能、あるいは両方）に対してお答えください。
- ※ また、問9-1で未選択だったテーマについては、「学習内容」欄に何も表示されていませんが、知識と技能の両方の学習内容に対してお答えください。

学習分野		学習テーマ	学習内容	活用したい ← → 活用したくない				
大カテゴリ	中カテゴリ			5	4	3	2	1
●●●●	●●●●	テーマ1	▲▲	5	4	3	2	1
		テーマ2	▲▲	5	4	3	2	1
		...						
		テーマ15	▲▲	5	4	3	2	1

<選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問 8 で選択した学習分野が●●の部分に表示され、該当するテーマ（1 カテゴリにつき 15 項目、前述 1.参照）が表示されます。また問 9-1 で選択した学習内容（知識または技能、あるいは両方）が▲▲の部分に表示されます。>

### 問 1 0 大学が実施する、社会人向け教育プログラムに対する期待

大学等が社会人向けに実施する講座などの教育プログラムに対して、あなたが期待することは何ですか。あてはまるものを全てお答えください。

- ・ 体系的教育の充実
- ・ より理論的な教育の充実
- ・ 知識や技能だけでなく、方法論や考え方に関する教育プログラムの充実
- ・ 理論と実践のバランスのとれた教育プログラムや講師陣の検討
- ・ 実践的な教育プログラムの充実（ケーススタディーやロールプレイングなど）
- ・ 分野横断的な教育の充実
- ・ 知財や MBA などのビジネスに直結する高度専門的分野の教育の充実
- ・ 実務の最先端の人の講義
- ・ 職業人出身の講師、メンターの充実
- ・ 企業との連携と企業ニーズの把握の充実
- ・ 体験や事例を使うなど、わかりやすい説明
- ・ 少人数でのグループワーク
- ・ インターンシップなど実習の充実
- ・ 自己分析などのカウンセリングの充実
- ・ 地域の人の経験談話会などの交流
- ・ 社会人も留学生と交流できる機会
- ・ 留学制度の充実
- ・ 受けやすい料金の設定
- ・ 託児などの付加サービスの充実
- ・ 社会人向けの時間帯を工夫するなど受講生の立場に立った運営
- ・ 開放的で近づきやすい雰囲気
- ・ その他（ ）
- ・ 特にない

### 問 1 1 キャリア意識

あなたは、就職や昇進、転職、独立などにより、自分がキャリアアップしていくう

えで、何が重要だとお考えですか。あてはまるものを全てお答えください。

- ・ 収入が増えること
- ・ やりがいを感じる
- ・ 自分の能力を発揮できること
- ・ 仕事を楽しめること
- ・ 職場の仲間や顧客に喜ばれること
- ・ 職場の仲間や顧客が自分を必要としてくれること
- ・ 社会的な地位が向上すること
- ・ 長い期間を継続的に働けること
- ・ 仕事の内容が楽であること
- ・ 仕事に拘束される時間が短いこと
- ・ 時間短縮勤務や育児休暇などのワークライフバランス（仕事と生活の調和）を考慮した制度が充実していること
- ・ 職場に気の合う仲間がいること
- ・ 職場の雰囲気がよいこと
- ・ 職場の場所・立地がよいこと
- ・ その他（        ）
- ・ 特になし

#### 問12 個人的な学習に関する負担費用

個人的な学習に関わる費用として、ご自分が負担できる金額は月間いくら程ですか。概算でお答えください。

\_\_\_\_\_円

#### 2.2.3 区分③大学等アンケート（委託事業の範囲内）

現在貴校が取り組まれている文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」で選定された事業（以下、本事業といいます。）についてお聞きします。

##### 問1 貴校名称、申請区分、整理番号

本事業における貴校の申請区分と整理番号について、該当するものを選択してください。＜選択肢は省略。＞

##### 問2 カテゴリ分け（事務局案）の確認

平成19年度において、本事業では全国126大学等による様々な社会人向け教育プログラムが提供されました。これら全ての教育プログラムを、その内容に基づき、事務局にて次のカテゴリに分類しました。

上記のカテゴリのうち、貴校が本事業で実施した教育プログラムが該当するカテゴ

りの候補は次のとおりです。

大カテゴリ (8分類)	中カテゴリ (25分類)
看護・医療・歯学	看護学
	介護学
	臨床心理学
	歯学
	獣医学
	その他
薬学	薬学
教育学・保育学	教育学
	保育学
語学	語学
経済学・ビジネス	MOT(技術経営)
	起業
	キャリア教育
	地域・地方ビジネス
	国際ビジネス
	その他
社会学	多文化コミュニケーション
	観光
	地域活性化
	環境・自然
	文化・歴史遺産
農学	農学
理工学・研究開発	IT
	建設・建築
	工学

大カテゴリ候補： ●●●●

中カテゴリ候補： ●●●●

<実際のアンケート画面では、事務局にて大学ごとに設定したカテゴリの候補が●●●●の部分に表示されますので、そちらをご確認ください。>

上記カテゴリ候補は、貴校が本事業で実施した教育プログラムに対して妥当だと思いますか？

- ・ この分類が妥当 →問4へ
- ・ この分類を修正する →問3へ

### 問3 カテゴリ分け（事務局案）の修正

以下の一覧表から、該当する中カテゴリを1つ選んで、「正しいカテゴリ」欄にチェックを入れて修正してください。

もし、1つに絞りきれない場合は、最大2つまで選ぶことが可能です。その場合、「主たるカテゴリ」欄から、主となるカテゴリを1つ選択して、「従たるカテゴリ」欄から従となるカテゴリを選択ください。

貴校が本事業で実施した教育プログラムが該当するカテゴリの候補

大カテゴリ候補： ●●●● 中カテゴリ候補： ●●●●



大カテゴリ (8分類)	中カテゴリ (25分類)	主たるカテゴリ (必須)	従たるカテゴリ (任意)
看護・医療・歯学	看護学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	介護学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	臨床心理学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	歯学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	獣医学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
薬学	薬学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
教育学・保育学	教育学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保育学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
語学	語学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
経済学・ビジネス	MOT(技術経営)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	起業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	キャリア教育	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域・地方ビジネス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	国際ビジネス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
社会学	多文化コミュニケーション	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観光	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域活性化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	環境・自然	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	文化・歴史遺産	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
農学	農学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
理工学・研究開発	IT	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建設・建築	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	工学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<実際のアンケート画面では、事務局にて大学ごとに設定したカテゴリの候補が●●●の部分に表示されますので、そちらをご確認ください。>

#### 問4 キーワード選択

本事業で実施した教育プログラムの内容を表現しているキーワードを、下記の一覧から「7個」（問3で2つのカテゴリを選択した場合は、主たるカテゴリから「4個」、従たるカテゴリから「3個」）選んでください。

7個に満たない場合は、「その他」を選択し、適切なキーワードを句読点（。）で区切って入力してください。その際、選択肢から選んだキーワードと「その他」に入力したキーワードの数が合計7個（問3で2つのカテゴリを選択した場合は、主たるカテゴリで合計「4個」、従たるカテゴリで合計「3個」）になるようにしてください。

※ ここで選択肢として表示されるキーワードは、本事業で文部科学省に提出された「委託業務実施報告書」および「委託業務成果報告書」を基に教育プログラムのカリキュラムを調査し、各教育プログラムで学ぶことが出来る知識や技能を抽出・整理したものです。

※ 本アンケートで回答の多かったキーワードは、今後予定しております一般の方々を対象としたアンケート調査において、どういう知識や技能を学びたいと思っているのか、社会的ニーズを把握するための調査項目として、活用させていただきます。

<選択肢は省略。実際のアンケート画面では、問2、問3で選択した中カテゴリに該当するキーワード（1カテゴリにつき15項目、前述1.参照）が選択肢として表示されます。>

#### 問5 教育プログラム形態の選択

前問で選択した、本事業で実施した教育プログラムの内容を表現しているキーワードについてお聞きします。

各キーワードに対応した教育プログラムの実施形態について、次の 3 つから該当するものを全て選択してください。

- ・ 講座（いわゆる座学形式のものです）
- ・ 実習・実技指導・インターン等
- ・ eラーニング・遠隔教育

カテゴリ		キーワード	教育プログラム形態		
大カテゴリ	中カテゴリ		講座	実習・実技指導・インターン等	eラーニング・遠隔教育
●●●●	●●●●	選択したキーワード1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		選択したキーワード2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		選択したキーワード3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		選択したキーワード4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		...			

<実際のアンケート画面では、●●部分に問2、問3で選択したカテゴリが、またキーワード欄に問4で選択したキーワードが表示されます。>

#### 問6 本事業における履修証明制度の活用状況

ここからは、貴校での本事業における履修証明制度※の活用状況についてお聞きします。

（本事業以外の貴校の取組については、別途、お伺いする予定です。ここでは、本事業の範囲での貴校の取り組みについてお答えください。）

※ 履修証明制度とは、学校教育法の改正により平成19年12月26日より施行された制度で、大学・大学院・短期大学等が、社会人等の学生以外の者を対象に、一定のまとまりのある教育プログラム（総時間数120時間以上《予習・復習などを含まない実時間》）を開設し、その履修証明書を交付できる制度です。（学校教育法第105条等）

現在、貴校が本事業で提供している教育プログラムは、履修証明制度を満たしていますか？本事業の委託期間終了後の当該プログラムの継続方針と合わせて、該当するものを1つ選択してください。

- ・ 現段階で履修証明制度を満たしており、委託期間終了後も継続する予定  
→問7へ
- ・ 現段階で履修証明制度を満たしていないが、委託期間終了後も継続し、履修証明制度を満たすよう拡充していく予定 →問7へ
- ・ 現段階で履修証明制度を満たしておらず、委託期間終了後も継続するものの、履修証明制度を満たすよう拡充する予定はない →問8へ
- ・ 委託期間終了後は継続しない →問8へ

**問7 履修証明制度を活用している（予定含む）大学等**

問6で履修証明制度を満たしている、或いは今後満たすよう拡充する予定であると回答した方にお聞きします。

- (1) 本事業の委託期間終了後、当該教育プログラムを継続して提供する場合、受講料はいくら程に設定するのが妥当だと思われませんか？教育プログラム1つあたり、受講者1人あたりの平均額を概算でご回答ください。無料の場合は0を入力してください。（なお、当該教育プログラムが履修証明制度を満たしている場合は、現行規模で妥当だと思う受講料を、また今後、履修証明制度を満たすよう拡充する場合は、拡充後の規模で妥当だと思う受講料をお答えください。）

\_\_\_\_\_円

- (2) 本事業の委託期間終了後、当該教育プログラムを継続して提供する場合、その運営にかかる貴校負担費用（経費）は年間でいくら程ですか？概算でご回答ください。（現在、当該教育プログラムが履修証明制度を満たしている場合は、現行規模での運営に必要な貴校負担費用（経費）を、また今後、履修証明制度を満たすよう拡充する場合は、拡充後の運営に必要な貴校負担費用（経費）をお答えください。）

\_\_\_\_\_円

**問8 教育プログラム提供の障害**

履修証明制度に限らず、社会人向け教育プログラム全般について、全員にお聞きします。

貴校において、社会人向け教育プログラムを提供するにあたり、障害となることは何ですか？該当するものを選択してください（いくつでも）。

- ・ 教職員の協力が得られない
- ・ 教職員が不足している
- ・ 教室などの施設が不足している
- ・ どのような内容の教育プログラムを提供すればよいのかわからない
- ・ 資金が足りない
- ・ 受講者が集まらない
- ・ 経営上の判断
- ・ 企業等の外部の連携先が得られない
- ・ その他 ( )
- ・ 特にない

## 2.2.4 区分④大学等アンケート（委託事業の範囲外）

貴校における、社会人向け教育プログラム（※）の提供状況や、履修証明制度（※）に関する取り組み状況についてお聞きします。

（ただし、平成19年度に文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」で選定された事業については、別途、お伺いしております。ここでは、平成19年度に文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」で選定された事業以外の貴校の取組についてお答えください。）

※ ここでいう社会人向け教育プログラムとは、主として学生以外の者を対象に、大学の授業科目もしくは公開講座またはこれらの一部により体系的に編成した教育課程（概ね1年未満の短期のプログラムを想定）のことを指します。必ずしも単位認定を行うことを要しません。

※ 履修証明制度とは、学校教育法の改正により平成19年12月26日より施行された制度で、大学・大学院・短期大学等が、社会人等の学生以外の者を対象に、一定のまとまりのある教育プログラム（総時間数120時間以上《予習・復習などを含まない実時間》）を開設し、その履修証明書を交付できる制度です。（学校教育法第105条等）

### 問1 貴校名称と、履修証明制度に基づく教育プログラムの実施状況

#### 問1-1

貴校の名称をお答えください。

貴校名称：\_\_\_\_\_

#### 問1-2

現在、貴校では、履修証明制度に基づく教育プログラムを実施していますか。該当するものを1つ選択してください。（実施していない場合は、今後の方針を含めてお答えください。）

- ・ 実施している →問2へ
- ・ 現段階で実施していないが、今後、実施を予定している →問3へ
- ・ 現段階で実施の予定はないが、検討は進めている →問3へ
- ・ 現段階で実施の予定はないが、今後、検討したい →問3へ
- ・ 実施することはない →問4へ
- ・ わからない →問4へ

### 問2 実施している大学

問1-2で実施していると回答した方にお聞きします。

#### 問2-1

履修証明制度に基づく教育プログラムとして、現在、貴校が実施している教育プロ

プログラムの分野を下表から選択してください。

※ 下表は、平成 19 年度に文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」選定事業で実施されたカリキュラムを基に、本アンケートのために作成したものです。カテゴリの階層構造や内容例はあくまで 1 つの例としてお考え下さい。

あてはまるものを全てお選びください。また、複数分野に跨る教育プログラムの場合は、主となる分野を選択してください。

大カテゴリ (8 分類)	中カテゴリ (26 分類)	内容例	実施予定・検討希望等の教育プログラム
看護・医療・歯学	看護学	患者の評価、治療・処置の判断、助産、コミュニケーションスキルなど	<input type="checkbox"/>
	介護学	福祉の現状と今後、介護者の心理、リハビリ、予防・ケア、関連法制度など	<input type="checkbox"/>
	臨床心理学	心身の理解、カウンセリング、心理・精神療法、患者の家族ケアなど	<input type="checkbox"/>
	歯学	接遇・マナー、歯科衛生、歯科技工など	<input type="checkbox"/>
	獣医学	生理・解剖・薬理学、家畜疾病予防・管理学、臨床獣医学、生産獣医療など	<input type="checkbox"/>
	その他	栄養管理、生活習慣指導、音楽療法、救急救命など	<input type="checkbox"/>
薬学	薬学	病態、調剤、薬物治療モニタリング、薬暦管理など	<input type="checkbox"/>
	生命科学	生物化学、遺伝子工学、免疫学、環境科学、ゲノム科学など	<input type="checkbox"/>
教育学・保育学	教育学	授業の魅力づくり、子どもの理解、発達障害の理解・支援、カウンセリングなど	<input type="checkbox"/>
	保育学	子どもの発達、疾病の知識と対応策、生活習慣指導、保護者への働きかけなど	<input type="checkbox"/>
語学	語学	外国語、異文化の理解、多文化の共生、児童英語教育、日本語教育など	<input type="checkbox"/>
経済学・ビジネス	MOT（技術経営）	マーケティング、コストマネジメント、知財・知識マネジメント、経営戦略など	<input type="checkbox"/>
	起業	マーケティング、事業計画作成、起業事例、ビジネスマナー、起業動機の確立など	<input type="checkbox"/>
	キャリア教育	コミュニケーションスキル、自己分析、キャリアデザイン、文書作成ソフト操作、ビジネス教養など	<input type="checkbox"/>
	地域・地方ビジネス	地域ブランド戦略、地域中小企業経営者のための人事・生産・IT マネジメントなど	<input type="checkbox"/>
	国際ビジネス	国際私法・民事手続法・取引法の理解、ビジネス英語・ドラフティングなど	<input type="checkbox"/>
	その他	服飾技能など	<input type="checkbox"/>
社会学	多文化コミュニケーション	多文化社会における文化・言語・宗教、ボランティア・NPO、企業におけるダイバーシティマネジメントなど	<input type="checkbox"/>
	観光	地域文化・歴史、ホスピタリティ、観光案内の実践、観光ビジネス、外国語など	<input type="checkbox"/>
	地域活性化	観光・産業活性化、地域資源の発見と情報発信、地域の起業家・CIO 育成など	<input type="checkbox"/>
	環境・自然	森林・河川環境・生態学、自然保護・再生施策、地震・洪水対策、CSR・SRI など	<input type="checkbox"/>
	文化・歴史遺産	文化財保護と景観保全、地域文化の振興と継承、文化情報の収集・管理など	<input type="checkbox"/>

農学	農学	環境保全型農業技術、消費者ニーズに対応した生産技術、家畜学など	<input type="checkbox"/>
理工学・研究開発	IT	パソコン・文書作成ソフト操作、グラフィックス・デザイン、CAD操作、DB構築、プログラミングなど	<input type="checkbox"/>
	建設・建築	CAD操作、コンクリート健全度診断、ICT利活用など	<input type="checkbox"/>
	工学	材料力学、構造解析、デジタル回路設計、組込みシステム開発、経営工学など	<input type="checkbox"/>
その他	( )		<input type="checkbox"/>

## 問2-2

問2-1で、実施していると回答した教育プログラムについてお聞きします。

該当する分野のそれぞれについて、実施している教育プログラムの数、定員数、実際の受講者数を入力してください。

カテゴリ	当該教育プログラムの数	当該教育プログラム全体の定員数	当該教育プログラム全体の実際の受講者数
●●●●	( )	( )	( )
●●●●	( )	( )	( )
...			

<実際のアンケート画面では、問2-1で選択した教育プログラムの分野が●●の部分に表示されます。>

## 問2-3

引き続き、問2-1で、実施していると回答した教育プログラムについてお聞きします。主な対象者はどのような方々ですか。(あてはまるものを全てお選びください。)

- ・ 現に職業を有する者(正規社員)
- ・ 現に職業を有する者(非正社員)
- ・ 貴校のOB・OG
- ・ 子育てなどにより就業を中断した者
- ・ ニート・フリーター
- ・ その他 ( )

## 問2-4

1つの教育プログラムに関わる受講料はいくら程ですか。教育プログラム1つあたり、受講者1人あたりの平均額を概算でご回答ください。無料の場合は0を入力してください。

\_\_\_\_\_円

## 問2-5

1つの教育プログラムに関わる貴校負担費用(経費)は年間でいくら程ですか。教育プログラム1つあたりの平均額を概算でご回答ください。

\_\_\_\_\_円

## 問 2 - 6

現在、貴校が履修証明制度に基づく教育プログラムを実施していない分野のなかで、今後、実施を検討したい（実施予定のものも含む）はありますか。下表から該当する教育プログラムの分野を選択してください。

※ 下表は、平成 19 年度に文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」選定事業で実施されたカリキュラムを基に、本アンケートのために作成したものです。カテゴリの階層構造や内容例はあくまで 1 つの例としてお考え下さい。

あてはまるものを全てお選びください。また、複数分野に跨る教育プログラムの場合は、主となる分野を選択してください。（なお、選択肢には問 2-1 で選んでいないものを表示しています。）

大カテゴリ	中カテゴリ	内容例	実施検討
●●●●	●●●●	●●●●	<input type="checkbox"/>
●●●●	●●●●	●●●●	<input type="checkbox"/>
...			<input type="checkbox"/>

<実際のアンケート画面では、問 2-1 で選んでいない教育プログラムの分野が●●の部分に表示されます。>

→問 4 へ

## 問 3 実施を予定・検討している大学

問 1-2 で今後実施を予定している、或いは、検討している・検討したいと回答した方にお聞きします。

### 問 3 - 1

今後、履修証明制度を満たす教育プログラムを実施する予定の分野（検討中或いは検討したいと考えているものも含む）はありますか。下記から該当する教育プログラムの分野を選択してください。

※ 下表は、平成 19 年度に文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」選定事業で実施されたカリキュラムを基に、本アンケートのために作成したものです。カテゴリの階層構造や内容例はあくまで 1 つの例としてお考え下さい。

あてはまるものを全てお選びください。また、複数分野に跨る教育プログラムの場合は、主となる分野を選択してください。

<選択肢は省略。問 2-1 と同じ選択肢が表示されます。>

### 問 3 - 2

仮に貴校が、上記で選択した教育プログラムを履修証明制度を満たすように実施する場合、主な受講対象者はどのような方々を希望しますか。(あてはまるものを全てお選びください。)

- ・ 現に職業を有する者 (正規社員)
- ・ 現に職業を有する者 (非正社員)
- ・ 貴校の OB・OG
- ・ 子育てなどにより就業を中断した者
- ・ ニート・フリーター
- ・ その他 ( )

### 問 3 - 3

仮に貴校が、上記で選択した教育プログラムを履修証明制度を満たすように実施する場合、1つの教育プログラムにつき、1人の受講者に期待する費用負担(受講料)はいくら程に設定するのが妥当だと思われますか。

教育プログラム1つあたり、受講者1人あたりの平均額を概算でご回答ください。無料の場合は0を入力してください。

\_\_\_\_\_円

### 問 3 - 4

仮に貴校が、上記で選択した教育プログラムを履修証明制度を満たすように実施する場合、1つの教育プログラムにつき、その運営にかかる貴校負担費用(経費)は年間でいくら程ですか。概算でご回答ください。

\_\_\_\_\_円

### 問 4 教育プログラム提供の障害

履修証明制度に限らず、社会人向け教育プログラム全般について、全員にお聞きします。貴校において、社会人向け教育プログラムを提供するにあたり、障害となることは何ですか。該当するものを選択してください。(あてはまるものを全てお選びください。)

- ・ 教職員の協力が得られない
- ・ 教職員が不足している
- ・ 教室などの施設が不足している
- ・ どのような内容の教育プログラムを提供すればよいのかわからない
- ・ 資金が足りない
- ・ 受講者が集まらない
- ・ 経営上の判断



- ・ 企業等の外部の連携先が得られない
- ・ その他 ( )
- ・ 特にない

#### 問5 企業との連携

社会人向け教育プログラムの一環として、貴校と企業等とが連携した取組みについてお聞きます。下記のうち該当するものを、＜実績＞と＜今後の希望＞のそれぞれから選択してください。（それぞれについて、あてはまるものを全てお選びください。）

##### ＜実績＞

- ・ 企業等から従業員に対する再教育を依頼された
- ・ 企業等から従業員教育のための教育プログラムの開設を要望された
- ・ 企業等からスキル情報等を提供された
- ・ 企業等から教育プログラムの提供を受けた（講師派遣を含む）
- ・ 企業等へインターンシップ等による受講者の受け入れを依頼した
- ・ その他 ( )
- ・ 特にない

##### ＜今後の希望＞

- ・ 企業等から従業員に対する再教育の依頼を受け付ける
- ・ 企業等から従業員教育のための教育プログラムの開設要望を受け付ける
- ・ 企業等からスキル情報等を提供してもらう
- ・ 企業等から教育プログラムの提供を受け付ける（講師派遣を含む）
- ・ 企業等へインターンシップ等による受講者の受け入れを依頼する
- ・ その他 ( )
- ・ 特にない

### 2.3 企業等アンケートの業種分布

前述の区分①企業等アンケートにおける回収サンプルの業種分布について、全国の産業別事業所数分布と比較した結果を示す。なお、全国の産業別事業所数は、総務省平成18年事業所・企業統計調査に基づく産業（小分類）別事業所数を用いた。また対応する産業（小分類）の内訳を表3に示す。

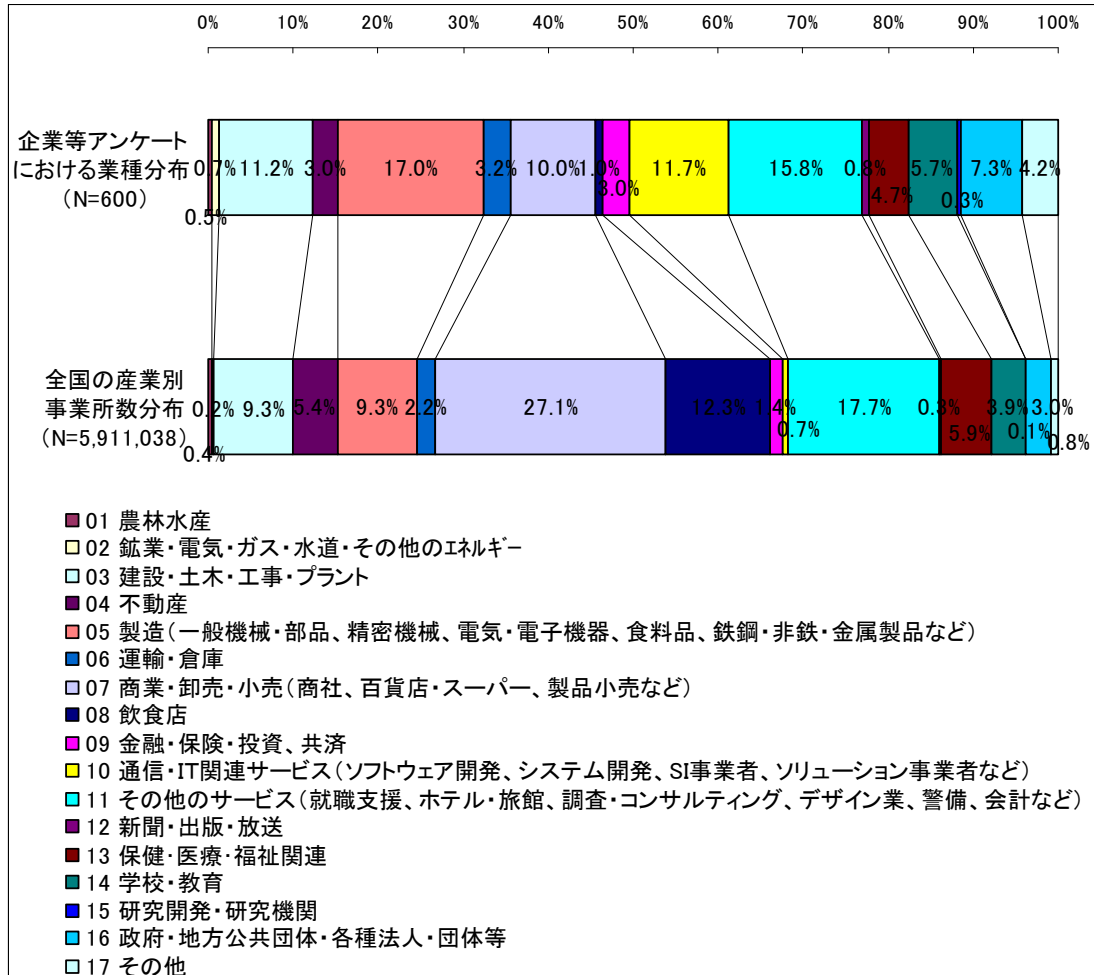


図 1 企業等アンケートにおける回収サンプルの業種分布と  
全国の産業別事業所数分布との比較

表 3 対応する産業（小分類）

企業等アンケートにおける業種		対応する総務省平成18年事業所・企業統計調査の産業（小分類）	
01	農林水産	A	農業
		B	林業
		C	漁業
02	鉱業・電気・ガス・水道・その他のエネルギー	D	鉱業
		G	電気・ガス・熱供給・水道業
03	建設・土木・工事・プラント	E	建設業
04	不動産	L	不動産業
05	製造（一般機械・部品、精密機械、電気・電子機器、食料品、鉄鋼・非鉄・金属製品など）	F	製造業
06	運輸・倉庫	I	運輸業
07	商業・卸売・小売（商社、百貨店・スーパー、製品小売など）	J	卸売・小売業
08	飲食店	M	飲食店・宿泊業（うち、宿泊業を除く）
09	金融・保険・投資、共済	K	金融・保険業
10	通信・IT関連サービス（ソフトウェア開発、システム開発、SI事業者、ソリューション事業者など）	H	情報通信業（うち、放送業、および映像・音声・文字情報制作業を除く）
11	その他のサービス（就職支援、ホテル・旅館、調査・コンサルティング、デザイン業、警備、会計など）	Q	サービス業（他に分類されないもの。うち、学術・開発研究機関、および政治・経済・文化団体、宗教を除く）
		M	飲食店・宿泊業（うち、宿泊業）
12	新聞・出版・放送	H	情報通信業（うち、放送業、および映像・音声・文字情報制作業）
13	保健・医療・福祉関連	N	医療，福祉
14	学校・教育	O	教育，学習支援業
15	研究開発・研究機関	Q	サービス業（他に分類されないもの。うち、学術・開発研究機関）
16	政府・地方公共団体・各種法人・団体等	R	公務（他に分類されないもの）
		Q	サービス業（他に分類されないもの。うち、政治・経済・文化団体、および宗教）
17	その他	P	複合サービス事業